

中原小PTA会員の皆様

平成20年3月17日

柏市立中原小PTA

会長

PTA本部

## 本部だより ~号外~

☆☆

**アンケートにご協力ありがとうございました。集計結果を報告します。回収率31.7%**

☆☆

	知っている	興味がある	参加できそう	今年度の参加者
運動会	156	13	62	106
PTA 競技	132	10	46	お世話係り数10
草取り	130	19	95	116
持久走	135	25	93	92
ベルマーク	154	39	56	45
広報誌	164	10	6	12
ホームページ	158	5	3	8
トイレ清掃	160	18	31	のべ51
花咲かせ隊	157	25	37	42
おやじの会	169	8	6	36
子ども見守り隊	139	27	70	49
そらいろのたね	149	39	16	37
図書室	136	42	41	40

どんなボランティアがあるか、ほとんどの方に知られていませぬ。

その他に  
総会資料綴込み  
25名  
腕章ステッカー  
41名  
の方にお手伝いしていただきました。

### Q.できそうだな、興味があるなど思った理由は？

- 回答** → NO. 1 自分の都合に合わせてられる 117      好きなことができる 23      友達ができる 21  
 NO. 2 子どもの様子がわかる 89      先生と話ができる 10      その他 1  
 NO. 3 楽しそう 53

### Q.迷っている理由は何ですか？

- 回答** → 仕事をしている  
 小さい子供がいる  
 専門知識がない  
 日程が合わない

運動会やPTA競技で子どもと一緒に汗をかきませんか？  
 夕方買物等で、おうちの辺りを歩く時、ちょっとバックに腕章をつけてくださればパトロールになります。子ども見守り隊はどうでしょ

小さいお子さんも、いつかは小学生。  
 その時参加してもらえると嬉しいです。

**Q.会員みんなが「自分には何ができるか？」という気持ちでいる事が必要」という意見がありますが、どう思いますか？**

**回答** → ほぼ全員のかたが、「同じ意見です」と答えてくれました。

- ・年間一人一役やる。(結果、できなかったとしても、そういう気持ちでいることが大切)
- ・そういう気持ちを持つことだけでも、ボランティア制を支える力になると思う。
- ・誰かではなく、自分にはと考える気持ちは大切だと思う。
- ・できる時に、できる事と思う気持ちも大切。
- ・何かひとつでも参加しようという意思がボランティア制を支えていくと思います。
- ・参加するだけが良いことではなく、協力する気持ちは大切。

**ボランティア制を支える1・2・3…**

**ステップ1 意識を持つ**

**ステップ2 参加してみる**

**ステップ3 呼びかける・誘う**

子供のために

まずやってみることが大切

子供のためなのだから、何かしなくては

多少強い呼びかけも必要かも

- ・ボランティアなので参加できないからといって責めないで欲しい。
- ・プレッシャーを感じることもあるので、難しいことでもあると思う。

**Q.PTAをみんなで支えていくための、アイデアがありましたら教えてください。**

- 回答** →
- ・ボランティアが気軽に参加できるものであることを伝えていく。
  - ・年度末に、ボランティアに参加した父兄か否か分かるようにして、意識を高める。
  - ・こういったお手紙をもらうこと。
  - ・一歩踏み出す勇気ときっかけ作り。
  - ・懇談会などで、実際に参加している人から話を聞く。
  - ・ポイント制。

**実行できるものはやっていきます！**

**是非、PTA活動のしおりに添付されている提案書をご利用ください**

**Q.今後、あったら良いなと思うボランティアは？**

- 回答** →
- |                 |            |             |
|-----------------|------------|-------------|
| トイレだけでなく校内の清掃など | 昔の遊びを伝える   | 日本の文化を伝えるもの |
| 手芸などのクラブ活動の手伝い  | 子供とふれあえるもの | バザー 観劇会     |

アンケートにご協力ありがとうございました。ボランティアに参加出来ない理由に‘仕事がある・小さい子供がいる’とありましたが、そういう方でも参加できるものがあるのが、中原小PTAボランティアです。自分の出来るときに(出れない時があってもいいのです)、出来ることを(出来ないことがあっても)…  
 今後は、各ボランティアの活動日や内容について、わかりやすくお知らせしていきたいと思います。  
 活動が途切れることなく、引き継がれていくためにも、みんなで力を合わせていきましょう。